

全国大学等の協力による空間放射線量

上段:24時間の積算値
下段:上段の値を1時間あたりに換算した参考値

都道府県名	測定地点 番号	地区名	3月31日~4日1日
北海道	1	室蘭市	1 μ Sv (0.04 μ Sv/h)
	2	帯広市	1 μ Sv (0.04 μ Sv/h)
	3	旭川市	1 μ Sv (0.04 μ Sv/h)
	4	北見市	2 μ Sv (0.08 μ Sv/h)
	5	釧路市	1 μ Sv (0.04 μ Sv/h)
	6	函館市	1 μ Sv (0.04 μ Sv/h)
青森県	7	弘前市	2 μ Sv (0.08 μ Sv/h)
	8	八戸市	1 μ Sv (0.04 μ Sv/h)
宮城県	9	仙台市	3 μ Sv (0.1 μ Sv/h)
山形県	10	米沢市	3 μ Sv (0.1 μ Sv/h)
	11	鶴岡市	2 μ Sv (0.08 μ Sv/h)
福島県	12	福島市	12 μ Sv (0.50 μ Sv/h)
茨城県	13	つくば市	5 μ Sv (0.2 μ Sv/h)
栃木県	14	小山市	2 μ Sv (0.08 μ Sv/h)
群馬県	15	桐生市	2 μ Sv (0.08 μ Sv/h)
千葉県	16	千葉市	4 μ Sv (0.2 μ Sv/h)
	17	木更津市	5 μ Sv (0.2 μ Sv/h)
東京都	18	文京区	4 μ Sv (0.2 μ Sv/h)
	19	府中市	3 μ Sv (0.1 μ Sv/h)
	20	目黒区	3 μ Sv (0.1 μ Sv/h)
	21	港区	2 μ Sv (0.08 μ Sv/h)
	22	八王子市	3 μ Sv (0.1 μ Sv/h)
神奈川県	23	横浜市	2 μ Sv (0.08 μ Sv/h)
新潟県	24	長岡市	—
長野県	25	松本市	2 μ Sv (0.08 μ Sv/h)
	26	上田市	2 μ Sv (0.08 μ Sv/h)

- * 毎日14時前後から翌日にかけて24時間の積算線量を測定
- * ポケット線量計の測定範囲の下限値は1 μ Svのため、下段は参考値
- * 「—」となっている箇所については測定準備中

(参考)

全国大学等の協力による空間放射線量

上段:24時間の積算値
下段:上段の値を1時間あたりに換算した参考値

都道府県名	測定地点 番号	地区名	3月30日~31日
北海道	1	室蘭市	1 μ Sv (0.04 μ Sv/h)
	2	帯広市	1 μ Sv (0.04 μ Sv/h)
	3	旭川市	1 μ Sv (0.04 μ Sv/h)
	4	北見市	2 μ Sv (0.08 μ Sv/h)
	5	釧路市	1 μ Sv (0.04 μ Sv/h)
	6	函館市	2 μ Sv (0.08 μ Sv/h)
青森県	7	弘前市	1 μ Sv (0.04 μ Sv/h)
	8	八戸市	1 μ Sv (0.04 μ Sv/h)
宮城県	9	仙台市	3 μ Sv (0.1 μ Sv/h)
山形県	10	米沢市	2 μ Sv (0.08 μ Sv/h)
	11	鶴岡市	2 μ Sv (0.08 μ Sv/h)
福島県	12	福島市	12 μ Sv (0.50 μ Sv/h)
茨城県	13	つくば市	5 μ Sv (0.2 μ Sv/h)
栃木県	14	小山市	3 μ Sv (0.1 μ Sv/h)
群馬県	15	桐生市	4 μ Sv (0.2 μ Sv/h)
千葉県	16	千葉市	5 μ Sv (0.2 μ Sv/h)
	17	木更津市	5 μ Sv (0.2 μ Sv/h)
東京都	18	文京区	5 μ Sv (0.2 μ Sv/h)
	19	府中市	2 μ Sv (0.08 μ Sv/h)
	20	目黒区	2 μ Sv (0.08 μ Sv/h)
	21	港区	2 μ Sv (0.08 μ Sv/h)
	22	八王子市	2 μ Sv (0.08 μ Sv/h)
神奈川県	23	横浜市	4 μ Sv (0.2 μ Sv/h)
新潟県	24	長岡市	—
長野県	25	松本市	2 μ Sv (0.08 μ Sv/h)
	26	上田市	2 μ Sv (0.08 μ Sv/h)

* 毎日14時前後から翌日にかけて24時間の積算線量を測定

* ポケット線量計の測定範囲の下限値は1 μ Svのため、下段は参考値

* 「—」となっている箇所については測定準備中

(参考)

全国大学等の協力による空間放射線量の測定開始について

平成 23 年 3 月 30 日

文部科学省

1. 趣旨及び概要

福島第一原子力発電所の事故を受け、文部科学省においては、全国及び同発電所 20 km 以遠のモニタリング計画を順次充実しています。

これまで、全国規模では、都道府県別環境放射能水準調査を行い、大気中の空間放射線量率の測定及び、上水（蛇口水）及び定時降下物に含まれる核種の分析を行ってきましたが、この度、全国の大学及び高等専門学校との協力を得て、全国各主要都市における大学等の構内の空間放射線量の測定を開始しました。

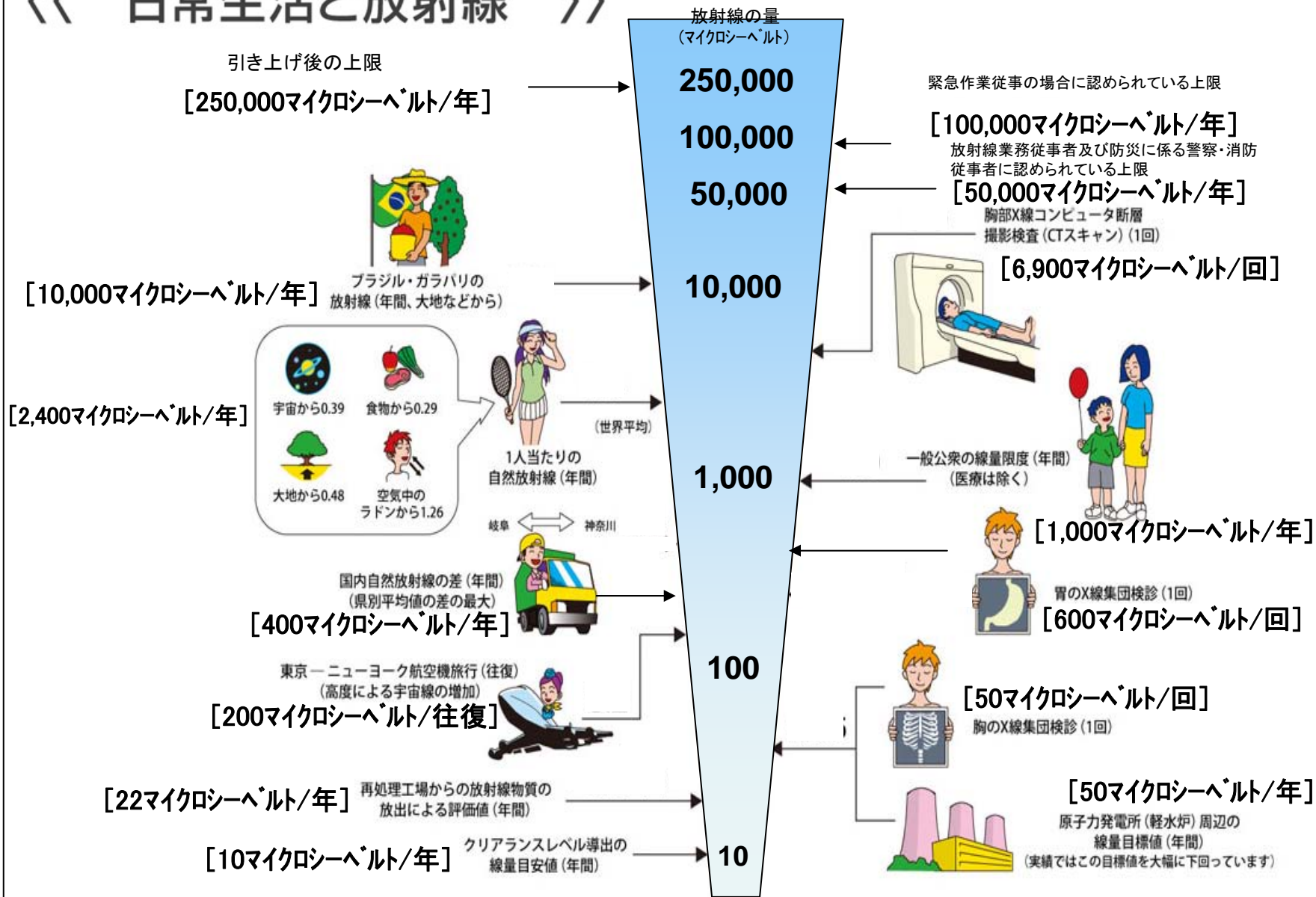
2. 実施方法

具体的には、東日本を中心に 26 の大学等に新たに簡易型積算線量計を設置し、毎日 14 時から 24 時間の積算放射線量を測定し、その結果を文部科学省がとりまとめ、公表いたします。

なお、都道府県別環境放射能水準調査で大気中の空間放射線量率を測定している市区については、重複を避けるため、本調査の対象には含めておりません。

以上

<< 日常生活と放射線 >>



※ Sv【シーベルト】=放射線の種類による生物効果の定数(※) × Gy【グレイ】 ※ X線、γ線では 1